

2/2



竹内 政夫さん

竹内 政夫さん、助川 スエさん

100歳おめでとうございます！

ふらっと忠類で竹内政夫さん(大正12年2月2日生)のお祝いが行われました。入所以来、竹内さんの周りは笑顔が絶えず、賑やかな時間を過ごされているそうです。これまで忠類農業協同組合理事や忠類村議会議員などを務め、地域住民のために尽力してこられました。

また、助川スエさん(大正12年2月1日生)も100歳の誕生日を迎えられました。花が大好きで、家族から花を贈られると嬉しそうに眺めて過ごされるそうです。

2/1



幕別中学校 地域発信まちづくりフェア

持続可能なまちづくりを提案

総合的な学習の時間に自分たちの住んでいる幕別町について学び、まちや自分自身の未来について考えてきた幕別中の3年生。9つのグループに分かれて、地域のよさを生かした持続可能なまちづくりの企画を考案し、紹介しました。

まちづくりフェアには、合同でまちづくりについて学んだ幕別小の6年生も訪れ、幕別町を元気にしたいという思いの詰まった発表に耳を傾けました。

1/24



飯田町長

代表取締役会長
丸谷 智保さん

企業版ふるさと納税

株式会社セコマに感謝状

コンビニエンスストア、食品製造などの事業を展開する株式会社セコマ(札幌市)から、企業版ふるさと納税を活用した寄附金を頂きました。この日、飯田町長から代表取締役会長の丸谷智保さんに感謝状を手渡しました。

結婚・出産・子育ての希望をかなえる事業を応援したいという意向であることから、今回の寄附金は「修学旅行費支援事業」に活用させていただきます。

1/19



スピードスケート

4校20人が全国大会へ

第53回北海道中学校スケート大会(帯広市)で優秀な成績を収め、第43回全国中学校スケート大会(長崎県)に出場する幕別中、札内中、札内東中、忠類中の選手20人が役場を訪れました。

全国大会に向け、久保颯大さん(札内東中3年)は「それぞれが自分の実力を出し切れるよう、あとわずかの練習期間も頑張っていきたい」と選手を代表してあいさつしました。

2/3



忠類保育所 豆まき

勇気を出して鬼退治

節分の豆まきが行われました。子どもたちは自分の弱点を鬼に例えて発表したあと、豆を手にいっぱいに握りしめ「鬼は外、福は内！」と果敢に鬼に向かいました。

豆まき後の豆拾い競争では、一番多く豆を集めたクラスにメダルが授与されるため、一生懸命豆を拾いました。



2/2



幕別中央保育所×わかば幼稚園 幼保交流

心を込めて「いらっしゃいませ！」

カフェに温泉、花屋、ペットショップと、たくさんの店でにぎわう幕別中央保育所。4～5歳の子どもたちが店員に扮する「おみせごっこ」にわかば幼稚園の友達を招待しました。

一生懸命作った商品や心のこもったサービスでもてなし、交流を深めました。



温泉屋さんでは、入浴後にボウリングで遊べるサービス付き

1/29



フードバレーとかち食の熱中小学校 in 幕別

身近な「食」を学び直す

「フードバレーとかち食の熱中小学校 in 幕別」が札内コミュニティプラザで開かれました。参加者はフードロスやオーガニック、環境分野の革新者の取り組みを通して、人や社会・環境に配慮した消費行動「エシカル消費」や十勝の食への理解を深めました。

会場ではオーガニックカレーの試食会や、幕別清陵高校生が地域住民と行った食やSDGs(持続可能な開発目標)をテーマとした活動の発表も行われました。

1/25



忠類小学校 スケート記録会

練習の成果を存分に

スケートの記録会が行われました。子どもたちはスピードスケートを履き、スタートと同時にどんどんスピードにのっていき、練習の成果を存分に発揮しました。

2月中旬にはスキースキーの記録会もあり、子どもたちは次の記録会に向け、練習をしています。





▶地球を守る。未来を守る。そのために今できることを。



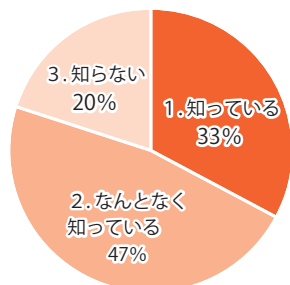
防災環境課
地域環境係
(☎54-6601)

◆脱炭素・再エネ導入に関する町民アンケートの結果

幕別町では、令和4年度からカーボンニュートラルの実現に向けて脱炭素の取り組みを開始したところです。その一つとして、町民のみなさんの脱炭素への意識や再生可能エネルギー導入状況などについて10月にアンケートを実施しましたので、その結果を抜粋して紹介します。

町民のみなさんの脱炭素への関心は高い（8割）ですが、脱炭素を意識した行動や太陽光パネルなどの再エネの普及率はまだ低い状況です。しかし、今後の脱炭素などに対する取り組みを意識している方が約6割で、検討中も含めると約9割に上ります。町では、今後、みなさんへ色々な情報をお伝えしながら、カーボンニュートラルの実現に向けて町全体で取り組むことを考えていますので、一緒に取り組んでいきましょう！

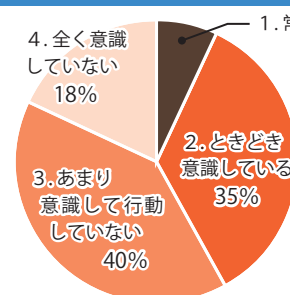
Q 日本では、2030年度には温室効果ガス排出量を2013年度比で46%削減、2050年に完全なカーボンニュートラル(温室効果ガスの実質排出量ゼロ)を実現することを目指していることを知っていますか？



Point

8割の方が日本の脱炭素への取り組みについて知っていて、関心が高い分野であることが推測されます。

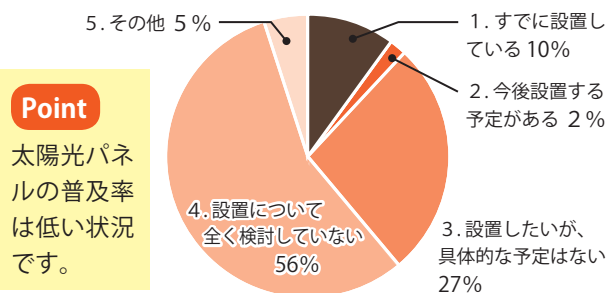
Q あなたは日常生活において、脱炭素・カーボンニュートラルに向けた行動を意識していますか？



Point

日常生活で脱炭素を意識している方は半数未満であり、町全体で意識や行動変容が求められます。

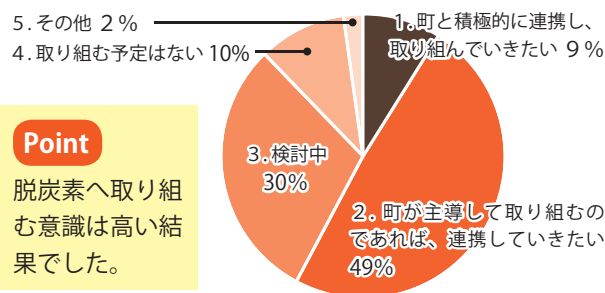
Q あなたは住宅用太陽光パネルを設置していますか？



Point

太陽光パネルの普及率は低い状況です。

Q あなたは今後、脱炭素・再生可能エネルギー導入に取り組んでいきたいですか？



Point

脱炭素へ取り組む意識は高い結果でした。

◆正しいスプレー缶のごみの出し方

スプレー缶を間違って「燃やせないごみ」の袋に入れて出している方が多くいます。ごみ収集車やごみ処理場の火災の原因になりますので、正しい出し方を確認ください。

<スプレー缶の出し方>

種類：資源ごみ

- ・キャップ、ボタン：プラスチック製容器包装として排出
- ・スプレー缶本体：スプレー缶本体だけをまとめて排出
(中が見える透明・半透明の袋に「スプレー缶」と記載)

※必ず中身を使い切ってください。

※危険なため、スプレー缶の穴開けは不要です。



忠類地域の〔日〕指定ごみ袋の併用期間は3月31日☎まで。詳細は15ページへ。 問 忠類総合支所地域振興課 (☎8-2111)

テーマ 自助・共助・公助、自主防災組織

共助と自主防災組織の役割を知ろう！

防災環境課
防災危機管理係
(☎54-6601)

もしもに備えよう

防災ナビ

自助・共助・公助という言葉が一般的になって久しいです。今回は改めて自助・共助・公助の役割を知り、特に共助について考えてみましょう。

個人・家族など

自助



「自らの安全は、自らが守る」これが防災の基本です。自分の手で自分・家族・財産を守る備えと行動を『自助』と呼びます。

隣近所・事業所などの地域コミュニティ

共助



「わがまちは、わが手で守る」これが地域を守る最も効果的な方法です。近隣の人々と協力して地域を守る備えと行動を『共助』と呼びます。

行政組織

公助



町をはじめ、消防・警察・国・道といった行政機関、ライフライン各社の応急対策活動を『公助』と呼びます。

災害時の助けは『自助、共助、公助』によって行われます。特に大規模災害では公助の割合が小さく、**自助7割、共助2割、公助1割**ともいわれます。阪神淡路大震災では地震によって倒壊した建物から救出され、生き延びることができた人の約8割が家族や近所の住民の救助によるものだったという調査もあります。

自主防災組織とは

「**自主防災組織**」というものがあります。これは、「公」（行政）ではできない部分、「私」（家庭）だけではできない、地域の安全にかかわる部分をカバーする組織です。

《平常時》

- ・災害に備えた訓練や防災研修を行う。
- ・地域の中で避難が難しい人をあらかじめ把握し、支援計画を立てる。

《災害時》

- ・地域の中で避難が難しい人の安全確認を行う。
- ・避難誘導や避難支援、救出救護を行う。
- ・避難所の運営、給食給水のような、さまざまな共助の活動を行う。

特に災害時には、地域の人たちを見知っているからこそできる助けがあります。また、自然災害に限らず火災などでも同様です。

●自主防災組織をつくりませんか

地域で作る自主防災組織は「役場のための組織」ではありません。自分たちの住む地域を自分たちで守るための組織です。町では、自主防災組織の立ち上げのお手伝いとして、地域の集会などでの出前講座や、個別の相談も実施していますので、気軽に連絡ください。

また、地域の自主防災組織の活動に対して、次の表のような支援も行っています。

●自主防災組織に対する支援

幕別町協働のまちづくり支援事業の公区防災活動支援事業で、次のとおり、町から公区または複数公区に対し交付金を交付しています。

交付対象	防災計画の策定、避難用非常持ち出し袋の整備、避難訓練等の実施に係る経費	
交付率 (限度額)	防災計画の策定	1/1 (100,000円まで)
	避難用非常持ち出し袋の整備	1/3 (1セット1,000円まで)
	訓練等の実施に係る備品および防災資機材等購入の経費	2/3 (100,000円まで)
	訓練等の実施に係る消耗品等の経費	1/1 (20,000円まで)
実施基準	防災計画の策定が必須	



▶防災情報メール

二次元コードから、または下記アドレスへ空メールを送信し、登録ください。

touroku.makubetsu-town@raidan.ktaiwork.jp



▶幕別町防災公式LINE

二次元コードを読み込み、「友だちに追加」で登録ください。

ID検索はコチラ⇒⇒@makubetsu